地域の先生方と 高崎総合医療センターを結ぶ

に対してもは、一般には、一般には、一般に対しては、一般に対している。

2025年発行第223号



● 地域医療支援病院 ● がん診療連携拠点病院

独立行政法人国立病院機構高崎総合医療センター



〒370-0829 群馬県高崎市高松町36 代表 (TEL) 027-322-5901 URL https://takasaki.hosp.go.jp/

地域医療支援・連携センター(医療機関専用ダイヤル) (TEL) 027-322-5835 (FAX) 027-322-5925

【理念】

患者さんから信頼される病院を目指します

【基本方針】

- ●常に患者さん本位の医療を心がけます
- ●研鑽に励み、安全で良質な医療を提供 します
- ●医療連携を積極的に推進し、地域医療 に貢献します
- ●良き医療従事者の育成に努めます
- ●臨床研究を推進します
- ●健全な病院経営を行います

【看護の理念】

人間の尊厳を大切にし、専門的な知識、技術 を持ち、心のこもった看護を提供します

【患者さんの権利を守ります】

- ●誰でも良質で安全な医療を受ける権利が あります
- ●患者さんの人格や価値観が尊重され、 医療提供者との相互協力のもとで医療を 受ける権利があります
- ●病気、治療等について、十分な説明を 受ける権利があります
- ●他の医師の意見(セカンドオピニオン) を求める権利があります
- ●病気等について十分な説明を受けたうえで、自分の意志で検査や治療方法を選択したり、他の医療機関を選択する権利があります
- ●医療情報に関する個人のプライバシーが 守られる権利があります

遺伝性腫瘍チーム会

の活動について

統括診療部長 伊藤 郁朗



遺伝性腫瘍チーム会は、2022年から活動を開始しました。

2018年に乳癌の治療薬選択のためのコンパニオン診断としてBRACAanalysis[®]が保険収載され遺伝性乳癌卵巣癌(HBOC)と診断される患者さんが増えてきました。

遺伝性乳癌卵巣癌では、乳癌、卵巣癌、前立腺癌、膵臓癌などに罹患しやすい遺伝子の変異を常染色体顕性遺伝で受け継がれます。

2013年に女優のアンジェリーナ・ジョリーさんが、HBOCの原因遺伝子であるBRCA1の変異を受け継いでいると診断され、予防的に乳腺や卵巣卵管を摘出したことを公表し注目を集めました。日本でも、先に述べた検査でHBOCと診断される患者さんも増え、2020年4月の診療報酬改定に伴い、乳癌既発症でHBOCと診断された方に対する予防的卵巣卵管切除や予防的対側乳房切除、卵巣癌既発症の方の予防的乳房切除が保険診療として認められました。同時に、その患者さんや家族に遺伝カウンセリングを行う体制を整えること、手術の実施前に関係する医師を含めたカンファレンスを行い、患者さんに説明することも求められました。

遺伝性腫瘍チーム会は、こういったカンファレンスを含め当院での遺伝性腫瘍に対する診療に関する検討を行っています。チーム会は、乳腺外科、婦人科、消化器科、外科、泌尿器科、病理診断科、遺伝カウンセリング担当医、検

査技師、放射線技師、看護師、事務部門など 多職種で構成されています。

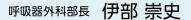
遺伝カウンセリングについては、木曜日午後の遺伝性腫瘍外来で、私とがん看護専門看護師で遺伝性腫瘍コーディネーターの櫻井が担当しています。最近では、HBOCのみならず、大腸癌や子宮体癌、尿路腎盂癌などを発症しやすいリンチ症候群についても、遺伝カウンセリングやその診断のための遺伝学的検査を開始しています。保険診療でカバーされる部分はまだ狭く、自費診療となってしまうことも多いですが、可能な範囲で診療を行っています。

遺伝性腫瘍については、毎年様々なことがアップデートされています。チーム会でそういった内容も共有し、遺伝性腫瘍の患者さんに対する適切な診療が提供できるよう活動を続けて行きたいと思います。



呼吸器外科

のご紹介





呼吸器外科はこれまで伊部、髙坂の2名でしたが、2024年度より牛久保が着任し、常勤3名体制になりました。主な対象疾患は、肺がん(原発性肺癌・転移性肺腫瘍)、縦隔・胸壁腫瘍、気胸、膿胸、漏斗胸、胸部外傷で、日頃より迅速な対応を心掛けています。

当科の特徴の一つは、基本的に"胸腔鏡"、もしくは"手術支援ロボット"を用いることで患者さんの体に負担が少ない低侵襲な手術を行っている点です。早期の肺癌や縦隔腫瘍は、1~5つの小さな創部での手術が可能となりますので、従来の開胸手術と比較し、早期の退院、社会復帰が可能となります。現在、全手術の約9割を"胸腔鏡下"、もしくは"ロボット支援下"にて行っています。術後の退院までに要する日数は、肺癌では3日前後、縦隔腫瘍や自然気胸では2日前後となっています。2023年12月の導入以降、当科のロボット支援手術は、2025年6月時点で累計100例に達しました。

他の特徴は、肺機能の温存を図るために、 従来の肺葉切除より切除範囲が小さい区域切除に積極的に取り組んでいる点です(縮小手術)。術前に3D-CT画像システムを用いて、 詳細な手術シミュレーションを行い、術中は 最新の4K胸腔鏡システムによるICG蛍光ナビ ゲーションを使用して、質の高い手術を追求 しています。

一方、進行肺癌においては、肺癌が完全に 治ることを目指して、気管支・血管形成、胸 壁再建などの拡大手術に積極的に取り組んで います。また呼吸器内科と連携し、免疫阻害 薬を用いた周術期薬物療法も実施しています。 毎週行われる症例検討会(キャンサーボード) では、呼吸器内科・放射線治療科・画像診断 科を交え、患者さんひとり一人について丁寧 な議論を重ね、方針を検討します。

良性疾患については、気胸や膿胸に積極的に対応し、必要時は速やかに手術を実施しています。漏斗胸は、他施設の国内第一人者と協同して金属などの異物を体内に留置しない手術を行っています(胸肋挙上術変法)。胸部外傷は、3次救急指定病院のため多く、肋骨・胸骨骨折のプレート固定術を実施し、早期の社会復帰を目指します。

年間手術件数は増加傾向で、2024年は全身麻酔下手術件数 255件(原発性肺癌 121件)でした。より多くの患者さんへ、ロボット支援手術を含む幅広い治療を提供できるよう、日々の診療に励んでいます。

地域の先生方とさらなる信頼関係を築いて ゆきたいと願っています。今後とも患者さん のご期待に沿えるよう、チームで力を合わせ 取り組んでまいります。

これからも宜しくお願いいたします。



地域連携症例検討会



第 56 回

皮膚科・形成外科領域疾患の 診断と治療の連携



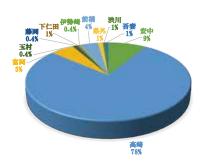
皮膚科

皮膚は人体では面積、重量ともに最大の臓器であり、免疫器官としての働きも重要です。皮膚科は、皮膚に所見があれば、先天・後天性、感染症、外傷・皮膚潰瘍、良性・悪性腫瘍、アレルギー、爪や髪など、幅広い病態で軽症・中等症から重症まで対応しています。

今回の症例検討会では、紹介いただいた症例を提示し、当科における連携の取り組みをお伝えしました。

症例の紹介元

2024年度に ご紹介いただきま した紹介元の内訳 は高崎、安中、富 岡地区で90%以 上を占めており、 地域の医療機関の



皆様に支えられていると実感しました。引き続きご 期待に応えられる診療を目指してまいります。

乾癬・掌蹠膿疱症

乾癬は表皮ケラチノサイトの角化異常と炎症細胞 浸潤をきたす疾患ですが、全身炎症との関連が明らかになりました。関節炎はもとより、肥満症、高血 圧症、糖尿病、メタボリックシンドローム、脂質異常症、うつ病、虚血性心疾患などの契機になります。乾癬の治療が致死的な炎症への伸展を抑制できる可能性があります。皮膚だけでなく全身を標的と考えて、外用、光線治療、内服、生物学的製剤など、重症度に応じて治療を選択します。当院は日本皮膚科学会による分子標的薬使用承認施設であり、14剤すべてを投与できます。これらの治療を導入後は、紹介元の先生と連携して継続治療をしています。

掌蹠膿疱症に関しては、歯科、耳鼻科、整形外科などの診療科と連携し、原因を精査し治療にあたっています。総合病院の強みである各専門分野との連携で治療を構築した症例を検討しました。

アトピー性皮膚炎

アトピー性皮膚炎では、アレルギー免疫が複雑に 関与する病態が明らかにされ、新規治療薬が数多く 登場し、治療成績が飛躍的に向上しました。薬剤に よっては分子標的薬使用承認施設で導入と定期検査 が必要で、当院では最先端の治療を提供しています。 乾癬と同じく、薬剤導入後は地域連携により治療を 継続しています。

低年齢者では、小児科と密に連携して治療しており、詳細について検討しました。

皮膚悪性腫瘍

高齢化社会で増加が著しい皮膚悪性腫瘍ですが、 多くの場合手術を選択します。低侵襲で確実な手術 を実施する工夫について検討しました。難易度の高 い症例は形成外科に手術を依頼します。合併症や部 位、進行度に応じて、放射線療法やその他の治療法 も行います。

当科の特徴

令和6年度から光線治療を導入しました。ター ゲット型と全身型を取り揃えています。

また、各種アレルギー検査、皮膚貼付検査など、 アレルゲンや薬疹の診断、皮膚疾患の増悪因子の同 定も積極的に行っています。



令和7年4月からは新メンバーになり、3人の常勤医、週1回の非常勤医で診療しています。群馬大学とも密に連携し難治性疾患に取り組んでいます。できるだけ地域で治療を完遂できるよう日々精進しますので、お気軽にご相談ください。



座長 松岡 伸 先生 (松岡皮小科)





形成外科

形成外科とは、身体に生じた組織の異常や変形、欠損、あるいは整容的な不満足に対して、あらゆる手法や特殊な技術を駆使し、機能のみならず形態的にもより正常に、より美しくすることによって、皆様の生活の質 "Quality of Life" の向上に貢献する、外科系の専門領域です。

対象疾患

外傷や顔面骨骨折、熱傷、傷あとの治療や、皮膚・皮下腫瘍、悪性腫瘍の切除後再建、壊死性軟部組織感染症(壊死性筋膜炎、ガス壊疽)など、多岐にわたる症例に対応しています。また褥瘡や糖尿病性潰瘍、虚血性潰瘍などの難治性潰瘍、副耳や臍へルニアなどの先天性体表異常の治療を行っています。

その他にも陥入爪や腋臭症、リンパ浮腫など、日常 生活に直結する幅広い疾患、また眼瞼下垂、陥没乳頭 など、整容性も重視される疾患治療も得意とする診療 科です。



図1 対象疾患 傷あと治療

フットケアチームの取り組み

糖尿病や動脈硬化に伴う足潰瘍・壊疽を重症化させないためのフットケアにも力を入れ、多診療科・多職

種と連携したフットケアチームを運営しています。地域の先生方や訪問看護師の皆様と協力し、早期介入や適切な創傷管理を通じて、足を守り、患者さんの生活を守る医療を目指しています。



図2 フットケアチームの取り組み

乳児血管腫治療

2024年度よりパルス色素 レーザー治療(VbeamI)を開始 しました。自然退縮が期待でき るケースも多い一方で、適切な 時期に治療を行うことで将来的 な瘢痕化、皮膚余剰などの整容 性を改善できると考えています。 また小児科と協力しプロプラノ ロール内服療法も行っています。



図3 乳児血管腫治療

ご挨拶

当院形成外科は2021年4月より中村英玄先生が赴任され、診療を行って参りました。2025年度から私が医長に就任し、人員も3人体制となりました。

今後も地域の先生方と連携し、 地域の患者さんに広く貢献できる よう診療を行っていきたいと考え

ています。今後ともよろしくお願いいたします。



医療機器共同利用 のご案内

当センターで保有しています医療機器を、 地域の医療機関の先生方にもご利用いただけます。 患者さんの診療および治療にお役立てください。

骨密度検査とあわせて体組成測定がおこなえます

体組成ってなに?

体組成とは「からだが何でできているか」ということです。

脂肪が多すぎたり、筋肉が少なすぎたりと、体組成のバランスが悪いと生活習慣病や体調の乱れ につながります。

知ることの大切さ

肥満や生活習慣病の予防・改善には、まず自分のからだの状態を「知る」ことが大切です。今は健康であっても、将来の健康は自分自身で確保しなければなりません。

体組成測定は体重計や体脂肪計では分からない筋肉の減少などの詳細なデータから、サルコペニア(加齢による筋肉量の減少および筋力の低下)の診断にも活用されています。体の状態を総合的にチェックし、適切な体組成バランスをみてみませんか?



どんな検査?

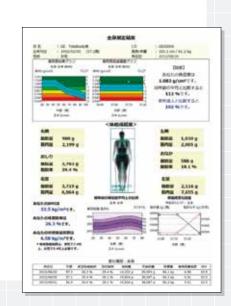
- ●当センターで行う体組成測定には微量のX線を用います。 検査で受ける被ばくは胸部X線検査より少ない量です。
- 測定は、ベッドに仰向けに寝ていただき約10分ほどです。 検査に伴う痛みなどはありません。

体組成測定結果について

当院では、アスリートの管理にも利用される、正確な 体組成測定機能を有する装置を導入しています。

報告書に記載されたデータは、装置内に個人別で蓄積 されます。前回の体組成データと比較して、どの部位が どう変化したか、グラフや表で出力されますので、体調 管理のバロメーターとしてもご活用いただけます。

※ただし、日本人の比較用平均値データ不足のため、体組成測定は20~80歳女性に限定させていただきます。





第87回 臨床検査科だより



喀痰の採取について

喀痰とは、呼吸器系 (気管や肺胞など) の粘膜から分泌される粘液の総称です。 喀痰検査の目的は、どのような病的成分 (細菌やがん細胞など) が含まれているかを調べる ことです。唾液では検査に適していないため膿性成分のある喀痰を検査することが重要です。

検査に適した検体



黄色い膿のような部分がある

検査に適さない検体(唾液)



喀痰のとり方とお願い

なるべく提出する日の起床時に採取してください。

- 採取前に軽くうがいをして口の中をきれいにしてください。
- 2 深呼吸をして2~3回咳払いをし、強い咳とともに喀痰を吐き出してください。







【注意点】

- ●容器にできるだけ多くの痰をとってください。ティッシュやラップ 等にはとらず、容器に直接いれてください。
- ●つぎ足しはせず、1つの容器に1回分の喀痰をいれてください。
- ●できるだけ速やかに提出してください。すぐに提出できない場合 (翌日に提出する場合など)は冷蔵庫に保管してください。どうして も喀痰が出ない場合はご相談ください。



喀痰は患者さん自身での採取となるため、検査の意義をご理解いただき、可能な限り 検査に適した喀痰の提出をお願いします。

WEB予約

のご案内

こちらの予約方法は、**当院の登録医療機関様**がご利用いただけるシステムとなっております。患者さんとパソコン画面で日時を確認していただきながらご予約いただけますので、患者さんをお待たせすることもなくなります。 ぜひご活用いただけますと幸いです。

もちろんこれまで通りの方法でもご予約は 可能ですので、紹介医療機関様と患者さんの ご都合に合わせて予約方法をお選びいただけ ます。複数の方法の中からご都合に合わせて ご活用いただければと存じます。 また、WEB予約が埋まっている場合でもお 電話やFAXでご予約が取れる場合もございま すので、ご相談ください。

WEB予約のご登録がお済みでない医療機関様におかれましては、HPに登録のご案内を掲載させていただいております。ご不明点などございましたら地域連携室までお問合せください。

今後ともよろしくお願いいたします。

高崎総合医療センター 紹介予約方法

急患、急ぎの予約につきましては、FAXにてご連絡をお願いいたします

新智!

Web予約

紹介元がインターネットから予約 (ID発行が必須となります)

ネット予約枠の空き確認

紹介元が患者様と空きを確認して その場で予約

24時間受付

外来担当医のみのご予約となりますので、医師希望がある場合は従来の予約方法でお願いいたします

FAXによる予約

紹介元から専用申込書をFAX (紹介状は後日でも可)

紹介元へ地域連携室から連絡

患者電話予約

紹介元から専用申込書と紹介状をFAX

患者さんから地域連携室へ連絡

平日 11:00~16:00

お電話で予約の空き状況を確認しながら予約を入れる

紹介状を翌営業日 15 時までに FAX かアップロード (アップロードはWeb予約の場合のみ)

初診当日

2025年4月から運用開始

医師紹介



^{すずき} まさき **鈴木 雅貴**

今年度より高崎総合医療センターに赴任いたしました消化 器外科の鈴木雅貴と申します。消化器外科の中でもこの数年 間は胃癌を主体に研鑽を積んでまいりました。

前年度まで長い期間赴任していた群馬県立がんセンターでは、胃癌に対するロボット手術を主体として、その他の多くの腹腔鏡手術を含む低侵襲手術を学びました。さらには手術前後の抗癌剤治療などに関しても多くの経験をさせていただきました。

高崎総合医療センターはがんセンターとは異なるタイプの病院であり、緊急手術などに従事する機会も多く、これまでとは違った役割が求められるかとは思いますが、それぞれの場面でこれまでの経験を活かすこともまた可能かと考えております。

西毛地区の地域医療に貢献できるよう一生懸命頑張ります。今後ともよろしくお願い申し上げます。



形成外科 しょうだ こうき 正田 **晃基**

形成外科の正田晃基と申します。群馬県高崎市で生まれ育ち、福島県立医科大学を卒業後、前橋赤十字病院で初期臨床研修を修了し、群馬大学医学部附属病院形成外科、群馬県立小児医療センター形成外科で研鑽を積んでまいりました。2025年度より当院形成外科医長として赴任し、地域の皆様に貢献できるよう日々尽力しております。

当科では、顔面骨骨折、熱傷、皮膚・皮下腫瘍、乳房再建、 小児の先天異常をはじめ、眼瞼下垂や陥没乳頭など機能と整容 の双方の改善が求められる疾患にも幅広く対応しています。また、 リンパ浮腫外来やフットケア外来を設置し、リンパ浮腫に対する 理学療法・外科治療や下肢潰瘍の診療にも力を入れています。

さらに本年度からは、パルス色素レーザーによる血管病変治療を本格的に開始しました。単純性血管腫(赤あざ)、いちご状血管腫、毛細血管拡張症に対して保険適用での治療が可能です。

形成外科は、けがや病気によって損なわれた機能を回復し、見た目の改善にも配慮することで、患者さんの生活の質(QOL)を高めることを目指す診療科です。安心して治療を受けていただけるよう、丁寧な説明と誠実な診療を心がけておりますので、どうぞお気軽にご相談ください。

地域医療連携登録医のご紹介

地域医療連携登録医の皆さまとパートナーシップを組んで診療に取り組んでいます。

小泉小児科医院

院長あいさつ

患者さんに適した医療を提供できるよう日頃から心がけ、患者さんの思いに 寄り添い、患者さんから頼っていただける医療を目指しています。明るく頼りに なるスタッフ一同、患者さんに何でも気軽に相談していただける体制にしたいと 願っておりますので、どうぞ、末永くよろしくお願いいたします。 小泉小児科医院 院長

釜萢 敏



診療科・病院案内

小児科•小児神経科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日·祝
午前(9:00~12:30)	•	•	•	•	•		
午後(15:00~18:00)	•	•	•	•	•		

△ ··· 9 : 00 ~ 13 : 00

群馬県高崎市連雀町127 TEL:027-322-3985

風邪などの一般診療、予防接種、健康診断に加えて、心の相談、肥満予防の相談、夜尿症の相談などを行っております。特に心の相談についてはお時間を長めにとらせていただいてじっくりお話をお聞きしたいので、通常の電話予約(027-330-5505)・WEB予約ではなく、代表番号(027-322-3985)へご予約をお願いいたします。

また、感染対策として通常診療と、予防接種・健診で入口、待合室を分けておりますので安心して受診していただけます。お子さんのことでご心配なことがありましたら、どうぞお気軽にご相談ください。

ひうら医院 小児科

院長あいさつ

小児科専門医として適切な診療とアドバイスを心がけお子さま達が健やかに 育っていけるお手伝いができればと思います。

どうぞよろしくお願い致します。

ひうら医院 小児科院長

柏木 好



診療科・病院案内

小児科							·15時 ·15時
診療時間	月	火	水	木	金	土	日·祝
午前(9:00~11:50)	•	•	•	•	•		
午後(15:00~17:50)	•	*		•	*		

※火・金は15:00~17:30までの受付になります。

群馬県高崎市剣崎町1155-1 TEL: 027-344-1175

当院は温かみのある、人にやさしい医療の提供を目指しています。スタッフは全員女性で、患者さん1人ひとりの不安や悩みに真摯に向き合うとともに、安心して治療に集中していただけるよう、笑顔を絶やさぬよう心がけております。 診療や治療でわからないことや不安に感じることがございましたら、遠慮なくスタッフにお尋ねください。

城山クリニック

院長あいさつ

高崎市城山町の内科・循環器内科・小児科の医院、城山クリニックは、地元に根差し、地域の皆さまに適切な医療の提供を続けてまいりました。

内科・小児科の疾患に幅広く対応し、お子さまからご年配の方までご家族全員の健康をサポートする、頼れる「かかりつけ医」となれるよう努力研鑽してまいります。

城山クリニック 院長 西野 宏 小児科 西野 仁美



診療科・病院案内

内科•循環器内科•小児科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日·祝
午前(9:00~12:00)	•		•		•	•	
午後(15:00~18:30)	•		•	•	•	*	

※土曜午後は15:00~18:00までの受付になります。

群馬県高崎市城山町2丁目2-8

TEL:027-327-2759

発熱や腹痛などの日常的な疾患をはじめ、高血圧や糖尿病、脂質異常症、高尿酸血症(痛風)といった生活習慣病の診断治療を行い、重大な病気の早期発見や予防に力を入れています。

小児科では急性のかぜなどの感染症をはじめ、慢性の病気、様々な悩みに対する育児相談、検診、予防接種を行っております。 「症状はあるけれど、何科を受診すればいいか分からない…」そんな時もお気軽にご相談ください。

こころとからだのクリニック

院長あいさつ

これまで精神科を中心に診療を続けてきましたが「心と身体を総合的に支える医療を提供したい」という思いから、精神科だけでなく内科・消化器内科・整形外科・婦人科など、幅広い診療を行うクリニックを開業いたしました。

「まずここに相談してみよう」と思っていただけるようなクリニックを目指しております。





こころとからだの クリニック 院長 **茂木 智和**

診療科・病院案内

精神科•内科•消化器内科•整形外科•婦人科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日·祝
午前(9:00~12:00)	•	•	•			•	
午後(13:00~17:00)		•	•	•			

※曜日により診療科や医師が変更になることがございます。 当クリニックのホームページからご確認ください。

群馬県高崎市吉井町吉井川353 TEL: 027-387-2711

当院は、外来診療に加え、訪問診療にも力を入れています。特に、精神科領域における訪問診療は地域で不足している分野であり、認知症や心の不調を抱える方にも適切な医療を提供できるよう努めています。また、身体疾患をお持ちの方も安心して受診できるよう、総合的な診療を行っております。複数の専門医が連携し、身体の不調や気持ちの不安など、どんなことでもご相談いただけます。

通院が難しくなった場合も訪問診療でサポートいたします。 患者様、ご家族様の考え方に沿った医療をご提案し、スタッフの人間力、患者様に寄り添う心が当院の一番の強みです。

セカンドオピニオンのご案内

当センターではセカンドオピニオン外来を実施しております。 概要につきましては以下のとおりです。

01 対象患者さん

- ●現在当センター以外の医療機関で診療を受けている患者さん、ご家族
- ●現在の主治医(他医療機関)の診断及び治療方針について、当センター医師に参考意見を求め、患者さんご本人が自らの疾患をより理解し適切な診療を選択する等の為に、セカンドオピニオン外来の活用を望む方
- ●主治医(他医療機関)からセカンドオピニオンを目的とした紹介状及びフィルム等の検査資料を当 院に提供可能な患者さん、ご家族であることを要します(主治医にセカンドオピニオンを受けるた めの紹介状等をお願いすれば対応してもらえます)
- ●相談者がご家族の場合は、原則として患者さんの同意を得た場合といたします

02 実施診療科

【各科の専門医が対応いたします】

内科、呼吸器内科、消化器内科、心臓血管内科、 外科、乳腺·内分泌外科、心臓血管外科、呼吸器外科、 脳神経外科、産婦人科、泌尿器科、眼科、放射線診断科、 放射線治療科、歯科口腔外科



予約方法

完全予約制 代表電話:027-322-5901

※代表にお電話を頂き、『セカンドオピニオン係』とお申し付け下さい

【受付時間】 月曜~金曜 8時30分~17時の間

※事前にご予約電話を受け付け、担当専門医と日程調整を行った後に折り返し 当センターより連絡させて頂きます

外来時間

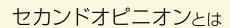
セカンドオピニオン外来時間(診療科によって曜日は異なります)

月曜~金曜 13時30分から15時30分の間で調整

費用

概ね30分 11,000円(消費税込み)

※2025年6月1日から



セカンドオピニオンとは現在の自分の病状や治療方針について他の医師の意見を求めることをいいます。

医療が進歩してさまざまな治療法が生まれています。

その結果、医師によって病気に対する考え方が違うことや、病院によって医療技術や診療の質に差があることも考えられます。治療法について具体的な比較ができ、より適した治療法を患者さん自身が選択することができます。

当センターでは、よりよい治療法を患者さん自身が選択できるように、セカンドオピニオンを積極的にお勧めしております。

セカンドオピニオン 外来担当表

科 名	医師名	専 門	曜日
内 科	佐藤正通	内科全般、血液内科	火
呼吸器内科	中川 純一	呼吸器全般	火、金
消化器内科	長沼 篤	消化器病一般、肝臓病	随時
	増田 智之	食道、胃、大腸	
心臓血管内科	広井 知歳	狭心症・心筋梗塞の治療(カテーテル治療)	金
	太田 昌樹	不整脈一般	水
	福田 延昭	心不全、弁膜症	木
外 科	坂元 一郎	消化器外科全般	水
	家田敬輔	上部消化管	水
	平井 圭太郎	肝臓、胆のう、膵臓	水
	宮前 洋平	下部消化管	水
乳腺·内分泌外科	鯉淵 幸生	乳がん全般・甲状腺外科	随時
	髙他 大輔	乳がん全般・甲状腺外科	随時
心臓血管外科	小谷野 哲也	心臓血管の外科治療	火、木、金
呼吸器外科	伊部 崇史	肺がん、縦郭腫瘍、呼吸器外科全般	木
	高坂 貴行	肺がん、縦郭腫瘍、呼吸器外科全般	火
脳神経外科	田中 志岳	脳腫瘍	月
	佐藤 晃之	血管障害	金
産 婦 人 科	伊藤 郁朗	婦人科腫瘍	月、火、金
泌 尿 器 科	柴田 康博	泌尿器科全般	火
眼 科	土屋明	眼科全般 (眼腫瘍を除く)	水、木
放射線診断科	根岸 幾	画像診断CT·MR中心	木
	佐藤 洋一	画像診断CT·MR中心	火
放射線治療科	永島 潤	悪性疾患の放射線治療	
歯科口腔外科	稲川 元明	口腔顔面痛	火、水、木、金
	柴野 正康	口腔外科全般、顎変形症、インプラント	月、火、木、金
			2025年4月1日租在

2025年4月1日現在

外来診療担当表

当センターは、地域医療支援病院として運営しております。 かかりつけ医の先生からの紹介状をご持参願います。

	月	火	水	木	金
	佐藤正通	佐藤正通	佐 藤 正 通	佐藤正通	佐藤正通
総合診療科・内科		予約のみ 	性 勝	(合田史) 「後:予約専門外来	
栄養食事指導外来		佐藤二正通	7.470202		
	<交 代 制> _{午前:新患}	中里見二派征史	渡辺光治	渡 辺 光 治	中里見 征 央
腎臓・膠原病リウマチ内科	上	 	上	渡 辺 光 治 伍 井 友 哉	
		中主兒 「在 井 友 哉 「午前:新書 星 野 晶 子 「午前」			
血 液 内 科	(三 井 健 揮)	十一			
内分泌代謝内科	渋 沢 信 行	戸 塚 淳	植原良太	渋 沢 信 行 _{午後}	渋 沢 信 行
רא ציין מאו נע נע ציין		(植原正也)	戸 塚 淳		植原良太
脳 神 経 内 科	平 柳 公 利	平 柳 公 利	清水千聖	柴 田 真	木 部 朱 理
	清水千聖	/m mz >= .1	佐藤星矢	III <i>(i</i> -b-	/m mz >= .1
呼吸器内科	中川純一根生明李	細野達也	小林頂	中川純一	細野達也
22		倉島優理亜 星野 <u></u> 崇	(田 口 浩 平) 柿 崎 暁	若松郁夫 医沼 篤	小 林 夏 緒 上 原 早 苗
	午前		午前	午前	(紹介のみ)
		年前	安 岡 秀 敏 ^{午前} 増 田 智 之	増田智之	佐野希望
消 化 器 内 科	上原早苗 成清 <u>…</u> 弘明		午前	会 木 悠 平	
	成清。弘明	成清。弘明	井 戸 健 太	·····································	田中琴
	成清。弘明 (石原 弘) (石原 弘)		井 戸 健 太 (石 原 弘)		
上部内視鏡検査	星野/増田/書上	安岡/増田/齋藤	上原 / 佐野 / 成清	上原 / 佐野 / 成清	長沼/鈴木/井戸
心臓血管内科	太田昌樹	高橋伸弥	広 井 知 歳	福田延昭	小 林 紘 生
(午前)	村田智行	大駒直也	羽鳥直樹		柴 田 悟
新患外来(午前)	高橋伸弥	柴 田 悟	村田智行	羽鳥直樹	大りり 直 也 小 林 紘 生
不整脈外来(午後)心不全総合外来(午後)	太田昌樹	 高橋伸弥			小林紘生
ペースメーカー外来(午後)		ינע דו ופון ניסו			太田昌樹
1 7/7· 7/ 7/7/(TQ/	山崎雄高	山崎雄高	山 﨑_雄 高	山崎雄高	太田昌樹 第2,4週 山﨑雄高
精 神 科	午前	午前	午前	ー ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	午前
	五十嵐恒雄	五十嵐,恒雄	五十嵐 恒 雄		五十嵐 恒 雄
	五 / 風 · 但 · 雄 · · · · · · · · · · · · · · · ·		五「魚」 塩 倉 田 _左 加奈子	小笠原 聡 倉 田 加奈子	
	初 井 16 干 		/+ ## ^{TK} # 60	居田川示丁 11 年 44	上
小 児 科	溝 凵 史 削	海 U 史 剛 	1左 膝 辛一郎 	野 州 夫 栢 第1,3,5週午後	佐藤幸一郎
- 20 11	山 下 真沙美 _{午前}	新 井 修 平	毛 	居 田 _{午前} 加宗子 野 村 美 緒 第1,3.5連千後 佐 藤 幸一郎 第2,4週午後 春 日 _{年前} 夏那子	八 木 久 子 第2,4週 (浅 見 雄 司)
		# ロ + デック	(滝 沢 琢 己) 第2,4週午後	春日夏那子 	(浅 見 雄 司) 第3週午後のみ
		前原利勝	佐藤辛一郎 「年) 「年) 「年) 「末) 「末) 「末) 「末) 「末) 「末) 「末) 「末	八木龍介 _{午後}	
小 児 外 科	(西 明・高澤慎也) 第1,3週午後	(西 明・高澤慎也)			
外 科	坂元一郎	<u>第4週午後</u> 小川哲史	家田敬輔 午前:通常/午後:上部消化管専門外来	平井 圭太郎 宇前:通常/午後:肝胆膵専門外来	宮前洋平
(消化器)	鈴 木 雅 貴	真木茂雄	大曽根 勝 也	新 井 萌々花	内藤 稜山
栄養サポート外来		真木 茂雄 小川 哲 史 小川 哲 史			
禁煙外来		小川新史			
ストーマ外来			第2, 4週午後・予約	予約	
	井 上 雅 晴 栗 原 聰 太 天 屋 裕	柴 田 康 博	交 代 制	柴 田 康 博	交 代 制
泌 尿 器 科	栗原聰太	栗 原 聰 太 大 屋 裕 _{午後}		井上雅晴	
	人	人屋恰			

01 外来診療受付時間 8:30

8:30~11:00まで

(予約の場合は最終予約時間まで) ※再来受付機は8:00から受付しています

- 紹介状をお持ちの方、紹介事前予約の方は、1番:紹介状をお持ちの方・地域医療連携窓口で受け付けております。
- 当センター受診にはかかりつけ医の先生からの紹介状をご持参ください。紹介状をお持ちでない方は、診察をお受けできない場合や、長時間お待ちいただく場合がございます。
- 受診時にはお薬手帳、薬剤情報提供書または飲んでいるお薬をご持参ください。

02 休診日

●学会等により、休診または医師が交替する場合があります。院内掲示もしくはこちらの二次元 コードよりご確認ください。



地域医療支援・ 連携センターから 地域の先生へお願い 当センターへの紹介の際は、 地域医療支援・連携センターを通した 事前予約にご協力下さい。

令和7年6月2日現在

		N/	水		金
疼痛緩和內科	月	火 田中俊行	田中俊行	工工 木 田 中 俊 行	田中俊行
看護外来	 午前・午後	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	午前・午後	午前・午後	午前・午後
	鯉 淵 幸 生	鯉 淵 幸 生	鯉 淵 幸 生	(由 選 祐 子)	髙他大輔
	全 無 無 無 無 無 無 無 無 に に に に に に に に に に に に に	髙他大輔		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	成 澤 苺理子
乳腺・内分泌外科	本田周子	 成 澤 瑛理子	本田周子		第2,4午前 本田周子 第1,3,5週午前
	 <手術日>	本 田 周 子		<手術日>	<手術日>
心臓血管外科	<手術日>	交代制	<手術日>	小谷野 哲 也 _{午前} 恭 平	茂 原 淳
呼吸器外科	<手術日>	伊 部 崇 史 第1.3週午前/第5週午前·午後 高 坂 貴 行 第2.4週 牛久保 陸 生	<手術日>	伊 部 崇 史 高 坂 貴 行 牛久保 陸 生	<手術日>
	荒毅	大 澤 敏 久	荒 毅	新井 厚 _{午後}	大澤 敏久
ᄬᇄ	信太晃祐	大島淳文	信太晃祐	茂 木 智 彦	一ノ瀬 剛
整 形 外 科 	茂木智彦	清 水 大 雅 _{年前}	ーノ瀬 剛 清 水 大 雅 _{午前}	<手術日>	大島淳文
骨粗鬆症外来		新井厚			
	交 代 制	正田晃基	正田晃基	都丸奈々	正田晃基
形成外科		都丸奈々	都 丸 奈 々	福島。日菜子	<手術日>
	<手術日>	午後	第1.5週午前/第2.3.4週午後 都 丸 奈 々 第2.3.4週午前/第1.5週午後 福 島 日菜子	年後	
脳 神 経 外 科	田中志岳	連携枠	 <手術日>	常岡明加	佐藤晃之
ф Б 1)	交 代 制	岡田悦子	岡田悦子	中島理子	岡田悦子
皮 膚 科		中島理子	周 藤 貴 之	(井 上 千 鶴) _{午前}	周藤貴之
	伊藤 郁朗	青 木 宏	<産後健診>	太田康裕	伊藤 郁朗
産 婦 人 科	黒住未央	黒住未央	(井 上 直 紀) ^{午前}	(金 井 眞 理) _{午前}	青木 宏
	東 杏莉	髙 本 悠 介			東杏莉
遺伝性腫瘍外来				伊藤郁朗	
眼 科	土屋明 紹介·予約	土 屋 明	土 屋 明	土 屋 明	土 屋 明
眼形成眼窩外科	笠 井 健一郎	笠 井 健一郎	笠井健一郎	笠 井 健一郎	笠 井 健一郎
耳鼻咽喉科頭頸部外科	高橋克昌	岡宮智史	<手術日>	高橋克昌	高橋克昌
4异心味代现筑即外外	岡宮智史				岡 宮 智 史
	永島 潤	永島 潤	永島 潤	永島 潤	永島 潤
放射線治療科	田村 翠	田村 翠	田村翠	田村 翠	田村翠
			(堀 込 _{-前} 介)		(井 上 徹 朗) _{午前}
歯 科 口 腔 外 科	柴 野 正 康	<手術日>	柴 野 正 康	柴 野 正 康	<手術日>
	田中斉	, , U U /	田中斉	田中斉	- → □ □ □ ·
新患外来	田中斉		柴 野 正 康	柴野正康	
机态介木				果野正康 田中斉 	
集制 (集制成期)	稲川元明 第1.3.5週のみ	稲 川 元 明	稲 川 元 明	稲川元明	稲 川 元 明
歯科 (歯科麻酔) 摂食嚥下・□腔ケア外来	(倉 持 真理子)	(倉 持 真理子)	(倉 持 真理子)		(倉 持 真理子)
		(荒井亮・辻野啓一郎) 第2,4週のみ			
		, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,			

)の医師は非常勤です。

03 予約について

当院は「**医療機関からの紹介患者事前予約制**」を とらせていただいております。

医療機関様にはお手数をおかけしますが、予約の際には「事前予約申込書」に必要事項を記載し、地域医療 支援・連携センターへFAXにてご依頼ください。折り返しお電話で予約日時の連絡をさせていただきます。

- ※分娩希望についてはこの限りではありません。
- ※心臓血管内科は平日8:30~11:00までに紹介状を持参のうえ来院していただきますと当日受診が可能です。
- ※消化器内科で早めの対応が必要な患者さんは平日11:00~15:00までに紹介状を持参のうえ来院していただければ対応させていただきます。(予定での紹介が可能な患者さんは地域医療支援・連携センターを通しての予約をお願いします。)

04 連絡先 高崎総合医療センター内 地域医療支援・連携センター

医療機関専用ダイヤル: 027-322-5835 《平日 8:30~18:30/土曜日 8:30~17:15》 FAX: 027-322-5925 《FAXは24時間受け付けています。お返事は翌営業日になります》

院長閑話

vol.50

昭和の洋楽ポップス、 邦題あれこれ





1970年~1980年代、私が10代から20代初めの頃に流行ったフォークやロック、いわゆるポップスが好きで、今でもよく聞いています。中学生の頃は日曜の朝(8時?)のラジオ番組「今週のポップスベストテン」を、大学生の時は土曜の深夜、小林克也の名司会でも人気があった「ベストヒット USA」をよく見ていました。

そのころから今に至るまで、曲を聴いて歌詞を理解することなど全く無理なので、レコードの歌詞カードを見ないと曲の内容を理解することができず、曲のタイトルや断片的に耳に入る単語、曲調から想像するしかありませんでした。あの頃の洋楽のタイトルは今では比較的珍しい日本語のいわゆる邦題も多く、様々なものがありました。

まずはアルバート・ハモンドの『カリフォルニアの青い空』。中学生の時、この曲が大好きでした。その原題は「It Never Rains in Southern California」で、直訳すると「南カリフォルニアには雨は降らない」ですが、日本では『カリフォルニアの青い空』というタイトルで発売されました。この曲を聞いたことがある方は同意してくれると思いますが、ラジオからイントロが流れた途端に、カリフォルニアの真っ青な空が目の前に広がるような爽快な気分になります。「青い空」としたことは単純な発想のようですが、実に卓越したセンスで、この邦題で発売したことが大ヒットにつながったと思います。

的を射た邦題として有名なものに、ビートルズの『抱きしめたい』があります。原題は「I Want To Hold Your Hand」で、「あなたの手を握りたい」ですが、あの時代、愛するビートルズに抱きしめてほしかった多くの日本の女性たち! この曲にさぞかし熱狂したことでしょう。この邦題をつけた人のアイディア、このセンスはすごいですね~。今更ながら感心します。

続いてローリング・ストーンズの『悲しみのアンジー』、原題は「Angie」ですが、若い男女の悲しみが心にしみるシンプルでわかりやすい歌詞、そしてミック・ジャガーのあのボーカル、まさに「悲しみのアンジー』です。何気ないようですがこれも秀逸な邦題だと思います。ロバータ・フラックが 1971 年に歌って大ヒットした『やさしく歌って』という曲、テレビのコーヒーの CM に使われていたので、知っている人も多いと思います。原題は「Killing Me Softly with His Song」ですが、この原題を耳から入るこの曲の印象そのままに、ごくごくシンプルに『やさしく歌って』としたところが素晴らしい。この邦題も傑作ですね。

さらに、原題と全く違うけど、歌手のルックスや声質などから、キャッチコピーのような邦題も多いです。オリビア・ニュートン=ジョンの『そよ風の誘惑』「Have You Never Been Mellow」素晴らしい歌詞ですが「そよ風」でも「誘惑」でもなく、同じタイトルのアルバム表紙のオリビアの写真のイメージからつけた邦題でしょう。またスリー・ディグリーズの『天使のささやき』は「When Will I See You Again」、微妙な関係にある男女の歌詞ですが、これこそ歌声と曲のイメージからつけたのでしょう。どちらも歌手を売り出すために考え出した邦題で、その甲斐あっていずれも大ヒットしました。

素晴らしい名曲だけど邦題が意味不明なのが、アルバート・ハモンドの『落ち葉のコンチェルト』。原題は「For The Peace Of All Mankind」すべての人類の平和のため(?)、曲の内容は失恋した男の話で「きみは出ていってくれ、俺の心から消えてくれ」っていう歌詞で、「落ち葉」も「コンチェルト」も全く関係ありませんが、何故か『落ち葉のコンチェルト』。いったいこのタイトル、どこから出てきたのか、そのセンス、不思議です。

かなり残念なのがカーペンターズの『青春の輝き』。原題は「I need to be in love」この曲は恋に悩み、逡巡する女心を歌った素晴らしいバラードですが、『青春の輝き』には違和感があり、あまりに安易で陳腐なタイトルって感じが惜しまれますね~。

洋楽や洋画のタイトルは誰がどのように決めるのか、興味深いですね。邦題の良し悪しにかかわらず、今回あげた曲はどれも 1970 年代にヒットした名曲ばかりです。昭和世代は「昔はよかった!」とノスタルジーに浸りながら、知らない方は騙されたと思ってぜひ聴いてください。まさに永遠のポップスです。 (7月15日)

Information

行事などのお知らせ







Facebook

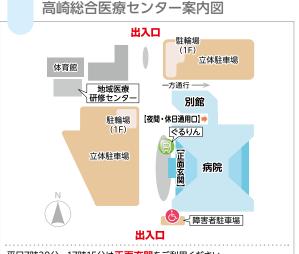
Instagram

登録医の先生方からのご寄稿・ご意見をお待ちしております。 地域医療支援・連携センターまでご連絡をお願い致します。

電話 027-322-5835 (医療機関専用ダイヤル)

ホームページより本冊子のバックナンバーをご覧頂けます





平日7時30分〜17時15分は<mark>正面玄関</mark>をご利用ください。 平日17時15分〜翌朝7時30分、土日祝日は<mark>夜間・休日通用口</mark>をご利用ください。

